

ほっかいっぱいみさきっ子

御前崎市立御前崎小学校 学校だより 令和4年度 7月号



子どもたちのよいところをたくさん見つけていただきました。

人事管理訪問を皮切りに、班校長会訪問、スクラム運営協議会訪問、教育委員会訪問、大学教授による指導訪問など、お客さまラッシュの6月・7月でした。「学校全体が明るくすがすがしい」など、お褒めの言葉をたくさんいただきました。

【こどもたちの様子をほめていただいたこと】

- ・素直なこどもたち、品の良さを感じた。
- ・どの学年の子どもたちもおだやかで、学習に向かっている。
- ・どのクラスもつぶやきや会話が多い。のびのびしている。
- ・わからない子が集まって相談できているのが良い。
- ・説明に対して自然に拍手が出ていた。



【教員のがんばりを見つけていただいたこと】

- ・教室環境も掲示物も、ベランダの雑巾もぴかぴか。外の植物も生き生きしている。この環境だから、子どもたちも明るく生き生き育つんだな。と感じた。
- ・授業が楽しそう。どのクラスも先生との関係がいい。
- ・子ども主体の授業になっている。・授業改善が良い方向へ向かっている。
- ・どのクラスも子どもと教師と一緒に学習に取り組んでいる様子が嬉しかった。

これからも、新学習指導要領がめざす「しあわせに生きる力」を子どもたちにつけるため、私たち職員も授業のありかたについて研修を続け改善を図っていきたいと思います。



ご報告 アカウミガメは無事に放流できました。

アカウミガメは6月16日に無事放流できました。校内に飾られた七夕の短冊の中に、子ガメの無事を願うものがたくさんあり、御前崎小の子ならではの優しい気持ちを感じました。

5・6年生の保護者のみなさま、子どもたちのカメ当番へのご協力ありがとうございました。

先日ある方から次のような嬉しいお話をうかがいました。

「御前崎の海でつりをしてる時、小さなカメが海面に顔を出し、息継ぎをしていたよ。」
子ガメたちは、まだこのあたりで、大海原に出るための修業を続けているのでしょうか。
どうか元気に大きくなってほしいと願っています。

御前崎小の子どもたちも、来週末からの夏休み、どうか安全に楽しく過ごせますように、保護者・地域のみなさまの温かい見守りをお願いします。

(七夕の短冊で健康を願ってもらい、さらに元気になった校長 仁平美和子)

